

稲津まちづくり

令和元年6月1日

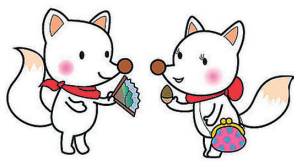
第26号

発行 NPO法人
明日の稲津を築くまちづくり推進協議会

発行責任者 理事長 伊藤 治
事務局：稲津公民館内 ☎68-3201

ますます元気なまちづくり！

ii-nuts!!



今年度も楽しい企画がめじろおしです。
是非、皆さんの参加をお待ちしています。

月	令和元年度 主要事業計画	
4	屏風山山開き祭 (6日) 小里城跡整備祈願祭 (13日) 通常総会 (25日)	
5	いいなっつ農園 苗植え (18日) 稲津ふれあい映画館 (25日)	
6	広報紙26号発行 稲津町青少年育成町民会議 (6日) 春の花いっぱい事業 (7日) 屏風山登山と山の音楽会 (29日)	
7	小里城跡、止静庵跡、 水洗・中学校線桜並木整備事業 (13日) 町民夏まつり (27日)	
8	お年寄りと子どものふれあい広場 (21日)	
9	町民ふれあい大運動会 (29日)	
10	いいなっつ農園 収穫祭 (12日) 稲津町文化祭 (26・27日)	
11	秋の花いっぱい事業 (1日) 小里川ダム湖周ウォーキング (10日)	
12	まちづくり年末イベント (14日)	
1	広報紙27号発行	
2	稲津町青少年育成町民会議 (6日) いなっつフォークビレッジ (8・9日)	
3	すぶりんぐコンサート (7日)	

ご挨拶

特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会

理事長 伊藤 治



令和元年度（平成三十一年度）第十二回通常総会（通期二十二回）を四月二十五日開催いたしましたところ多くの方に出席していただきありがとうございました。

三十年度も町内各種関連団体と連携のもと、多くのまちづくり事業に取り組んでまいりました。

四月の屏風山山開き、小里城跡整備祈願祭でスタートし、稲津町民はもちろん瑞浪市民に愛されている「大切な自然の財産」を実感いたしました。昨年は台風の接近で「町民ふれあい大運動会」が中止となりましたが、その他の計画は順調に実施することが出来ました。事業実施に当たり多くのボランティアに支えられていることに、心より感謝申し上げます。稲津のまちづくり事業、稲津公民館事業が新聞やテレビに取りあげられたことで町内はもちろんのこと市外から参加さ

れる方も多く見られるようになりました。うれしい限りです。年間の事業報告及び決算報告の詳細は次ページをご参照ください。「稲津まちづくり」では世代間の交流を意識して事業展開をしています。園児・稲子連・長寿会の協力をいただいて「いいなっつ農園」や「お年寄りと子どものふれあい広場」を開催、中学生ボランティア大活躍の「ふれあい映画館」「稲津町民大運動会」「夏まつり」「稲津町文化祭」等々、各種事業に本当に多くの方々に参加していただきありがとうございました。今年度は令和へと元号も改まり一段と身の引き締まる思いです。引き続き、区長会との緊密な連携のもと、関連団体、専門部会の計画に基づき事業を進めてまいります。今後とも公民館を活動の拠点として「ふるさと稲津」の創造に向けて、行政・区長会とまちづくりが一体となって活動を続けてまいります。又、今年からまちづくりでは事業実施に際しては万が一の非常事態に備えての訓練を、各事業に組入れるよう取り組んでまいります。

事業計画と収支予算書についてもご確認いただき、さらなるご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年度 活動計算書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで
特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会
(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
賛助会員受取会費	100,000	100,000
2 受取助成金等		
町費助成金等	2,050,000	
夢づくり交付金	1,235,000	3,285,000
3 事業収入		
指定管理料	8,402,000	
公民館使用料	883,560	
講座受講料	58,605	
チケット売上	148,900	
文化祭等売上	184,800	
登山農園参加費	11,100	9,688,965
4 その他収益		
印刷コピー代	231,756	
雑入祝儀等	49,450	
受取利息	181	281,387
経常収益計		13,355,352
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	4,099,031	
法定福利費	595,988	
福利厚生費	118,152	
人件費計	4,813,171	
(2) その他経費		
消耗品費	1,486,409	
企画運営費	127,512	
燃料費	3,580	
食糧費	259,044	
委託料	137,580	
諸謝金	91,128	
助成金	148,000	
協賛金	45,000	
報償費	688,692	
通信費	65,620	
負担金	33,490	
印刷事務費	227,934	
使用料	271,304	
その他経費計	3,585,293	
事業費計		8,398,464
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	1,756,728	
法定福利費	255,424	
福利厚生費	50,636	
人件費計	2,062,788	
(2) その他経費		
消耗品費	55,232	
使用料	154,800	
手数料	4,900	
役務費	131,940	
委託料	1,222,575	
通信費	19,490	
旅費研修費	30,106	
会議費	10,150	
使用料及び賃借料	50,000	
交際費	114,236	
公課費	155,100	
事務費	2,448	
慶弔費	53,736	
修繕費	20,000	
減価償却費	256,326	
その他経費計	2,281,039	
管理費計		4,343,827
経常費用計		12,742,291
III 経常外収益		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		613,061
前期繰越正味財産額		5,536,883
次期繰越正味財産額		6,149,944

特定非営利活動に係る事業会計財産目録
平成31年3月31日 現在
特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会
全事業所 (単位:円)

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
普通預金	3,009,691
定期預金	1,616,826
現金・預金 計	4,626,517
流動資産合計	4,626,517
【固定資産】	
(有形固定資産)	
什器 備品	1,670,944
有形固定資産 計	1,670,944
固定資産合計	1,670,944
資産の部 合計	6,297,461
《負債の部》	
【流動負債】	
預り金	147,517
流動負債合計	147,517
負債の部 合計	147,517
正味財産	6,149,944

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

新しい情報随時更新中！
稲津まちづくりホームページ
<http://www.ii-nuts.jp/>



XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

令和元年度 瑞浪市夢づくり地域交付金
通常事業 (単位:円)

事業名	金額
まちづくり推進事業	74,000
文化・芸術・スポーツ推進事業	724,000
環境保全事業	233,000
社会福祉推進事業	20,000
青少年健全育成事業	40,000
まちづくり情報発信事業	137,000
合計	1,228,000

令和元年度 活動予算書
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会
(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
賛助会員受取会費	100,000	100,000
2 受取助成金等		
町費助成金等	2,050,000	
夢づくり交付金	1,228,000	3,278,000
3 事業収入		
指定管理料	8,649,000	
公民館使用料	848,000	
講座受講料	60,000	
チケット売上	180,000	
文化祭等売上	210,000	
登山農園参加費	10,000	9,957,000
4 その他収益		
印刷コピー代	246,000	
雑入祝儀等	35,000	
受取利息		281,000
経常収益計		13,616,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	4,625,000	
法定福利費	770,000	
福利厚生費	132,000	
人件費計	5,527,000	
(2) その他経費		
消耗品費	1,353,000	
企画運営費	180,000	
燃料費	23,000	
食糧費	365,000	
賃借料	90,000	
諸謝金	410,000	
助成金	154,000	
協賛金	50,000	
報償費	510,000	
通信費	75,000	
負担金	30,000	
印刷事務費	227,000	
使用料	342,000	
手数料	10,000	
委託料	135,000	
その他経費計	3,954,000	
事業費計		9,481,000
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	1,983,000	
法定福利費	330,000	
福利厚生費	56,000	
人件費計	2,369,000	
(2) その他経費		
消耗品費	100,000	
使用料	155,000	
手数料	10,000	
役務費	133,000	
委託料	1,260,000	
通信費	50,000	
旅費研修費	62,000	
会議費	60,000	
使用料及び賃借料	50,000	
交際費	55,000	
公課費	260,000	
事務費	3,000	
慶弔費	30,000	
減価償却費	290,000	
その他経費計	2,518,000	
管理費計		4,887,000
経常費用計		14,368,000
III 経常外収益		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		-752,000
前期繰越正味財産額		6,149,944
次期繰越正味財産額		5,397,944

平成30年度 事業別報告書 (主な活動のみ記載)

1. まちづくり推進事業	②屏風山登山(雨天のため、山の音楽会のみ中止)	6月23日	①理事役員会(理事・評議員合同会議)	開催数	12回
①いいなっつ農園	5月19日・10月13日		②指定管理委員会	開催数	2回
②町民夏まつり(実行委員会)	7月29日		③広報委員会	発行回数	2回
2. 社会教育推進事業			9. 稲津公民館の管理運営		
①稲津町文化協力事業	10月27・28日		①ロビー展示(毎月)、各種教室、講座の開催		
3. 文化・芸術・スポーツの推進事業			②公民館アンケートの実施	3月	
①稲津ふれあい映画館「ナミヤ雑貨店の奇蹟」	5月26日		③公民館運営委員会	開催数	2回
②稲津町民ふれあい大運動会(実行委員会)	台風のため中止		10. その他		
③まちづくり年末イベント「クリスマスコンサート」	12月8日		まちづくり加盟32団体が通常活動として、年間を通して、生涯学習活動、地域推進活動、自然・環境美化活動、健康福祉活動、教育活動、安全・防犯・防災活動、産業活動を展開し「ふるさと稲津」の創造に向けて活動しています。		
④すばりぐんコンサート	3月9日				
4. 環境保全事業					
①稲津花いっぱい運動(各子ども会、各長寿会他)	6月、11月				
5. 地域安全推進事業					
①町内巡回事業(稲津青パト隊)	年50回				
②町内交通安全活動(交通安全稲津分会他)	月2回				
③年末夜警(第四分団他)	12月				
6. 社会福祉事業					
①お年寄り子どもふれあい広場	8月22日				
②みんなで楽しいお正月	1月7日				
7. 子どもの健全育成事業					
①稲津町青少年育成町民会議	6月、2月				
・あいさつ運動(6回)					
8. 会議・委員会報告					

まちづくり担当役員名簿

まちづくり担当部会等	NPO 役職名	氏 名
総 括	理 事 長	伊 藤 治
事 務 局	副 理 事 長	勝 股 敬
事 務 局 会 計	副 理 事 長	勝 股 清 治
自然・環境美化部会	理 事	板 垣 城 二
生涯学習部会	理 事	井 篁 久 長
地域推進部会	理 事	西 尾 治 徳
健康・福祉部会	理 事	後 藤 修
〃	理 事	水 野 富 治
〃	理 事	小 林 秋 博
教 育 部 会	理 事	小 栗 正 敏
〃	理 事	和 田 さき子
安全・防犯・防災部会	理 事	稲 葉 俊 光
〃	理 事	西 尾 佳 紀
〃	理 事	和 田 建 司
〃	理 事	後 藤 東
産 業 部 会	理 事	岩 島 康 雄
〃	理 事	小 林 由 和
自然・環境美化部会	評 議 員	今 井 收
〃	評 議 員	岩 島 房 夫
生涯学習部会	評 議 員	中 山 尚 子
地域推進部会	評 議 員	小 倉 由紀子
教 育 部 会	評 議 員	鶴 飼 宗 稔
〃	評 議 員	熊 澤 博 隆
安全・防犯・防災部会	評 議 員	小木曾 幸 一
産 業 部 会	評 議 員	酒 井 尚 美
	監 事	水 野 武
	監 事	加 納 牧 雄
	顧 問	中 山 征 治
	顧 問	工 藤 重 孝
	顧 問	熊 澤 清 和

地区推進委員名簿

地区名	氏 名
山の田 1 号	日比野 博 美
山の田 2 号	鈴 木 和 弘
産 郷	有 賀 正 季
中 屋 敷	山 崎 勉
五 郷	山 口 健 治
三 角	成 瀬 和 男
神 戸	小木曾 文 和
下 小 里	水 野 徳 行
羽 広	高 坂 力 男
須 の 宮	和 田 芳 昭
釜 糠	横 山 博 文
川 折	渡 辺 康 弘
桜 ケ 丘	—
棚 田 山	福 田 正 明
河 原	加 納 利 昭
小 井 戸	平 子 勲 保
水 洗	勝 股 孝 司
中 洞	加 納 勝 浩
上 平	工 藤 定 治
大 牧	西 田 幸 也
斧 池	工 藤 健 一
学 園	加 藤 昇 一

事務支援

公 民 館 長	中 山 征 治
公 民 館 総 括 主 事	大 島 千世子
公 民 館 主 事	小 嶋 伸 江
稲津地区支援総括	正 村 京 司
まちづくり支援職員	坂 井 ひかる
まちづくり支援職員	川 畑 篤 仁
集 落 支 援 員	尾 崎 美保子

安全・防犯・防災部会		
消 防 団 第 4 分 団	分 団 長	西 尾 佳 紀
消 防 後 援 隊	隊 長	伊 藤 吉 則
交通安全協会稲津分会	分 会 長	稲 葉 俊 光
稲 津 青 パ ト 隊	代 表	三輪田 幸 泰

自然・環境美化部会		
稲 荷 神 社 奉 賛 会	会 長	小木曾 幸 一
稲 津 い き い き 会	会 長	勝 股 敬
文 化 財 を 守 る 会	会 長	加 知 弘 至
小 里 城 顕 彰 会	代 表	柴 田 増 三
卯 月 会	代 表	愛 知 和 幸
小里川ダム公園いやす里	代 表	小 栗 正 敏
黒の田湿地保全ボランティア	代 表	稲 葉 俊 光

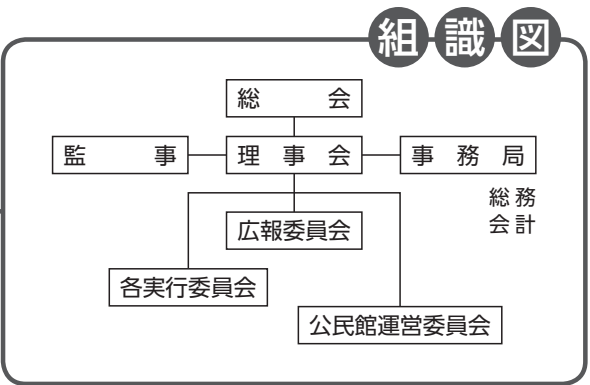
産 業 部 会		
小里消費生活協同組合	組 合 長	水 野 武
萩 原 生 産 森 林 組 合	組 合 長	三輪田 幸 泰
稲 津 商 栄 会	会 長	小 林 由 和
稲 津 同 友 会	会 長	鈴 木 常 仁

健康・福祉部会		
社会福祉協議会稲津支部	支 部 長	後 藤 修
稲 津 町 長 寿 会	会 長	川 村 昭 夫
萩 原 長 寿 会	会 長	勝 股 敬
稲 津 宅 老 所	運営委員長	梶 田 泰 子

教 育 部 会		
瑞 浪 南 中 学 校 P T A	副 会 長	中 山 洋 伸
稲 津 小 学 校 P T A	会 長	岩 島 正 治
稲 津 幼 児 園 保 護 者 会	会 長	足 立 浩 樹
稲 津 子 ども 会 連 合 会	会 長	熊 澤 博 隆
学用品 リエントリー	委 員 長	早 川 香 織

特定非営利活動法人

明日の稲津を築くまちづくり推進協議会



地 域 推 進 部 会		
稲 津 町 区 長 会	会 長	工 藤 重 孝
稲 津 町 女 性 会 議	代 表	小 林 理 恵
稲津町青少年育成町民会議	会 長	工 藤 重 孝
民 生 児 童 委 員 会	代 表	水 野 富 治
瑞浪市役所職員稲津会	代 表	工 藤 将 哉

生 涯 学 習 部 会		
体 育 協 会 稲 津 支 部	支 部 長	熊 澤 清 和
稲 津 寿 大 学	学 級 長	小木曾 幸 一
稲津スポーツ・文化クラブ	理 事 長	今 井 收

輝く町のいいなっつさん「瑞浪市消防団 第 4 分団」

分団長 西尾佳紀

日頃は消防団活動に、ご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。
 私たち消防団員は、各自仕事を持ちながら「町民の身体、生命及び財産を守り、自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、稲津町の安全と安心を守るため活動を行っています。

平時は、いつ起こるか分からない火災や風水害などの災害に備え、消防操法訓練などの訓練、市長特別点検、年末特別警戒を通して技術を修練し規律を高め、団員間の信頼と団結力を高めております。

訓練活動以外にも、夏まつりや町民ふれあい大運動会に消防団として参加し、町民の皆様との交流も図っています。



現在、稲津町の消防団(第 4 分団)は団員 53 名、災害支援団員 10 名の 63 名が在籍しており、定員 70 名に対して 7 名不足の状態です。

全国的にも消防団員の不足が言われており、稲津も例外ではありません。団員は常時募集しています。

世代を超えた仲間でも、稲津町の安全と発展に貢献できる消防団活動にぜひ参加して下さい。

今後も、信頼される消防団を目指し、団員一丸となり活動してまいりますので、変わらぬご理解とご協力をいただきます様、よろしくお願い致します。

集合
7 時 30 分 (止静庵跡のみ 8 時)

ところ
止静庵跡

期日
7 月 13 日 (土)

とく
小里城跡、水洗・中学校線校並木、旧保育園跡、

皆さんの力を貸してください。ご協力いただける方は、現地にてお待ちしております。

まちづくり草刈整備作業



申込み

稲津公民館

☎ 68-13201

登山ルート

大草登山道→屏風山山頂→黒の田湿地(昼食・音楽会)
 (高校生以下無料)

環境整備協力金

500 円

持ち物

弁当・水筒・雨具など

集合

稲津公民館

(前日金曜日午前 9 時に決定)

日時

6 月 29 日(土) 9 時出発

雨天中止

山頂の一等三角点を目指して！

周りの山々が反響板になる黒の田湿地で、夫婦ユニットの「ほっこりライブ」、山の朗読と楽しい音楽パフォーマンスをお楽しみください。

屏風山登山と山の音楽会♪



夫婦ユニット「Hareruzo!」



※これらの事業はまちづくり地域交付金を利用しています。

編集後記

稲津を取り囲む山々は、早春から初夏にかけて新年度のスタートを後押しするように、新緑から深緑へと美しい色の変化を楽しませてくれます。

紙面ではまちづくりの行事予定を紹介しています。NP
 ○法人化以降にはじめての主な事業は、それぞれ 10 回を超えてきました。子どもたちの作
 農体験、世代間の交流、芸術・文化や自然とのふれあい、などなど。テーマは異なりますが各事業に共通するのは、町民の皆さんの参加と協力により続いていることです。また、準備や裏方の仕事などボランティアの皆さんの力が無ければ、開催もままなりません。改めて、感謝！感謝！です。

「令和」が幕を開けました。時代が新しくなっても変わることなく、まちづくりの活動が継続し、活気と笑顔の溢れる稲津になりますように！

(き)